

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記のとおりで組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

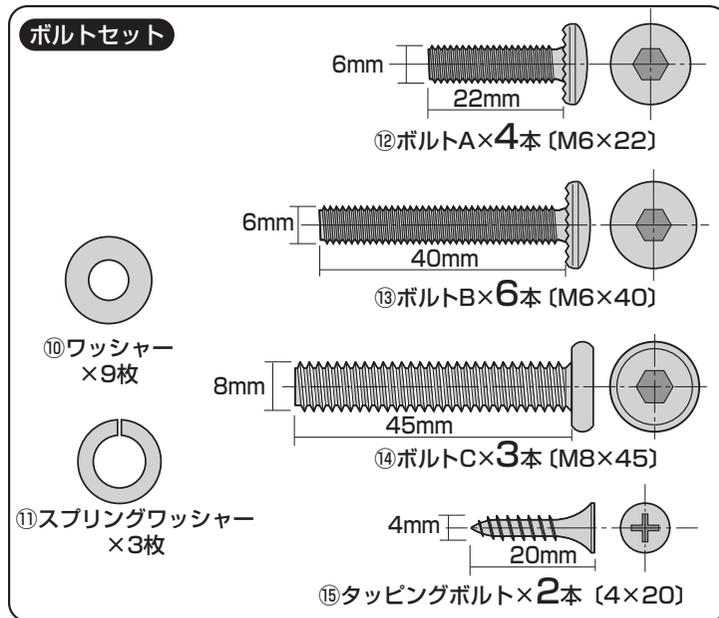


組立て部品

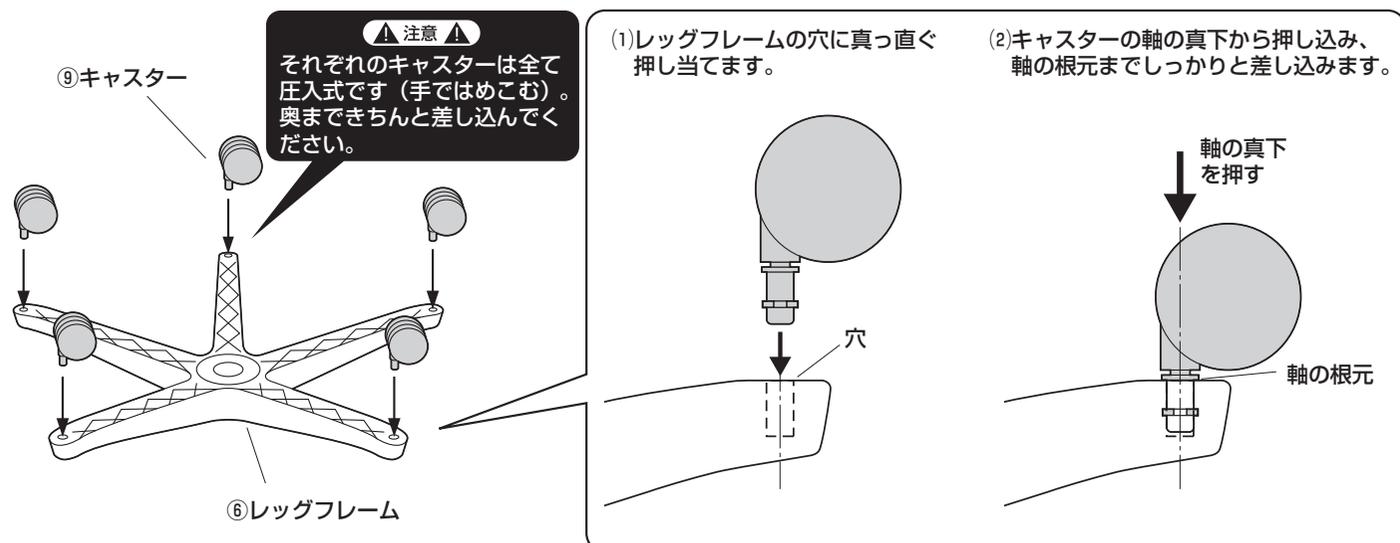
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(SNC-ASNET8など)と下記の
部品番号(①~⑯)と部品名(キャスターなど)をお知らせください。



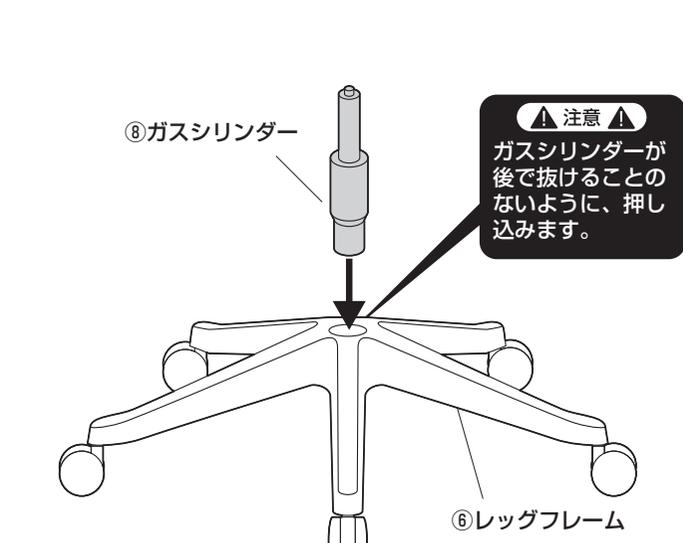
ボルトセット



1 レッグフレームをひっくり返し、キャスターを取付けます。



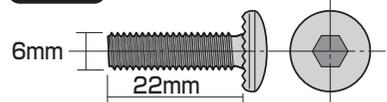
2 レッグフレームにガスシリンダーを取付けます。



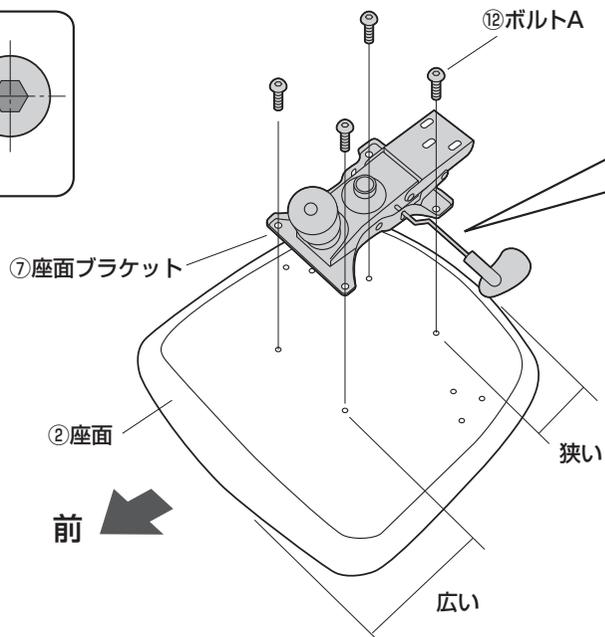
3

座面裏側に座面ブラケットを取付けます。

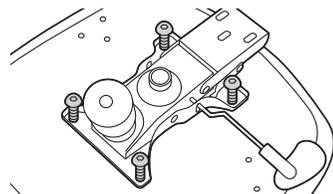
使用ボルト



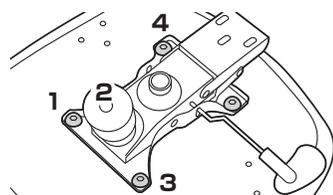
⑫ボルトA (M6×22)



(1)4本のボルトをゆるく取付けて、すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。

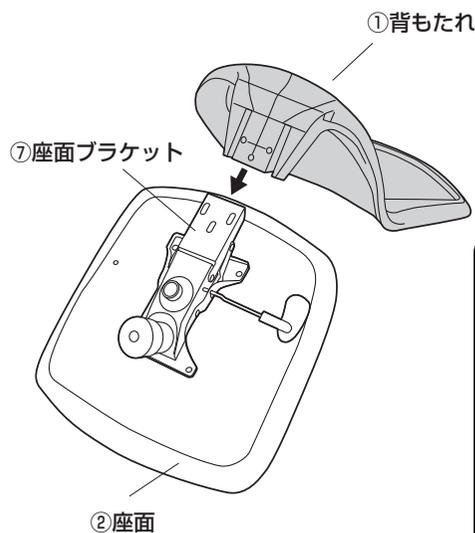


(2)最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締めつけます。

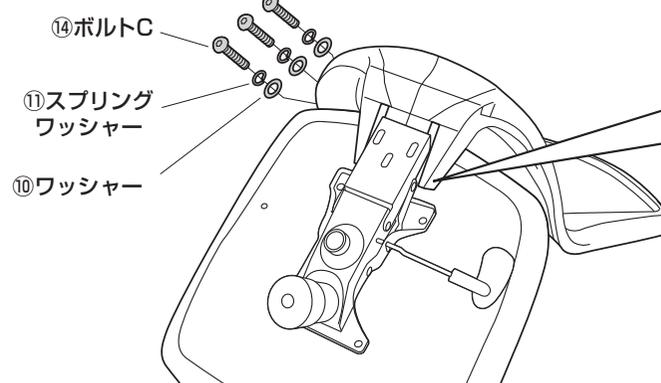
**4**

座面ブラケットに背もたれを取付けます。

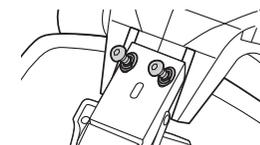
(1)座面を斜めに起こして、背もたれを座面ブラケットに差込みます。



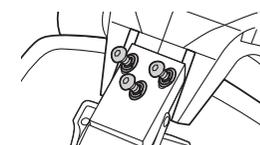
(2)背もたれをボルトCで固定します。



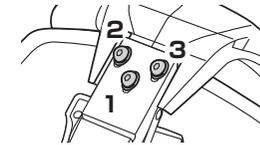
(1)上2本のボルトをゆるく取付けます。



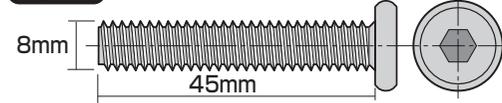
(2)下のボルトをゆるく取付けます。



(3)最後に下図の1,2,3の順にきつく締めつけます。



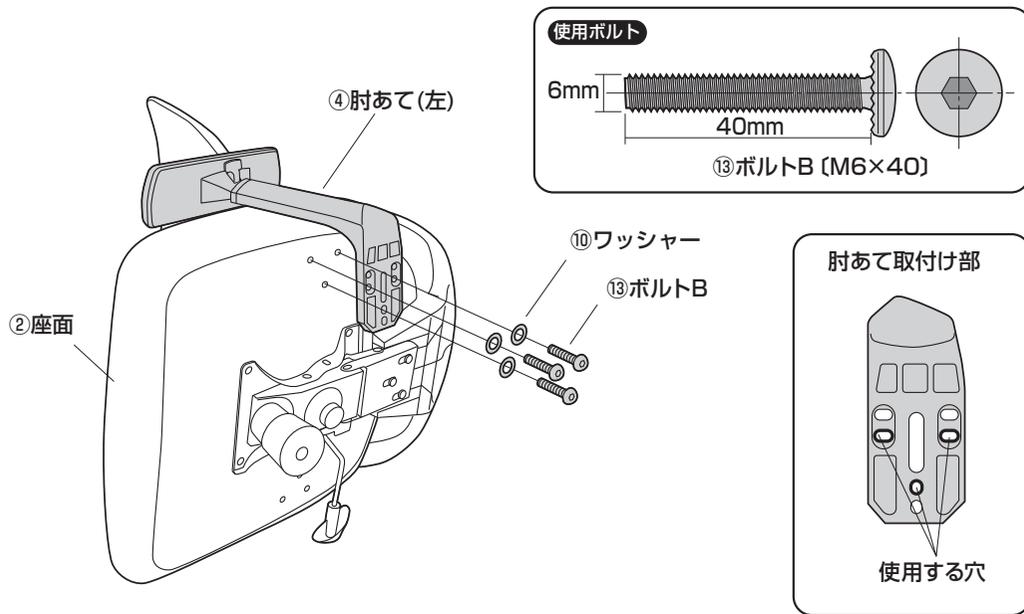
使用ボルト



⑭ボルトC (M8×45)

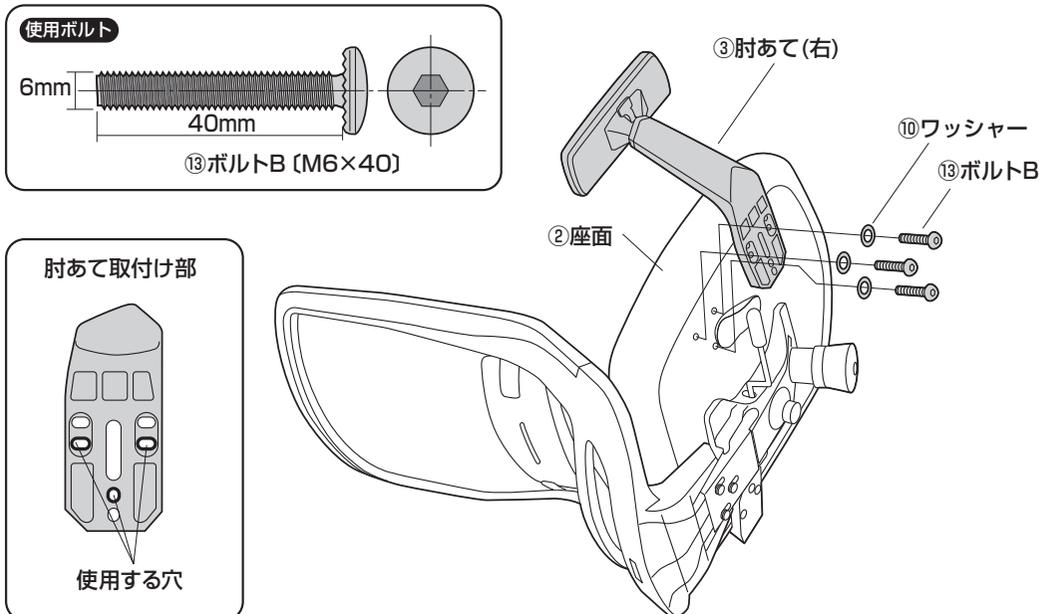
5

座面に肘あて(左)を取付けます。



6

座面に肘あて(右)を取付けます。



7

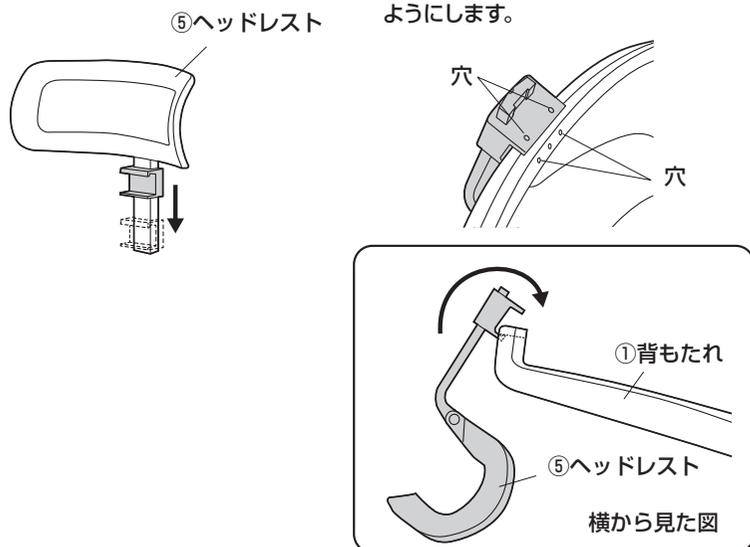
背もたれにヘッドレストを取付けます。

(1)取付け部を端まで移動します。

(2)取付け部を背もたれに引っ掛けます。

※背もたれの穴とヘッドレストの穴が一致するようにします。

(3)タッピングボルトで固定します。



8

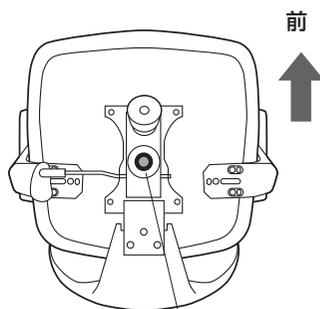
ガスシリンダーに座面を差し込みます。



▲注意▲

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

下から見た図



この穴に差し込みます。

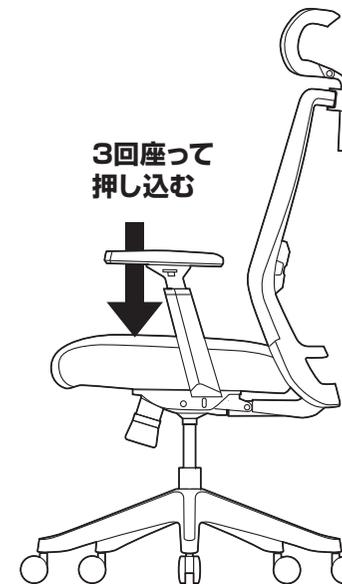
9

座面に体重をかけて押し込んで完成です。

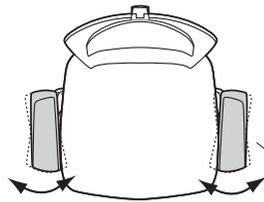
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

- ※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
- ※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
- ※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
- ※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

3回座って
押し込む



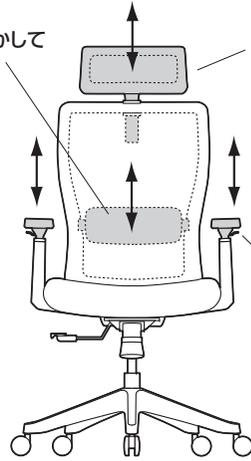
各部の調整方法



肘あては先端を左右に動かして角度調節ができます。

ヘッドレストは上部を前後に動かして角度調節ができます。

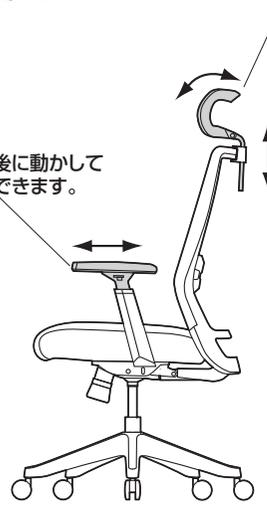
ランバーサポートは上下に動かして位置調節ができます。



ヘッドレストは上下に動かして高さ調節ができます。

肘あては前後に動かして位置調節ができます。

レバーを引き上げると肘あての高さ調節ができます。

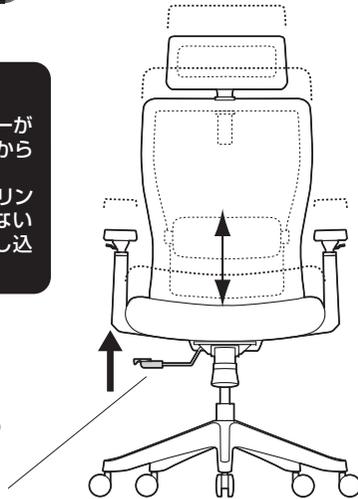


座面の高さ調節方法

▲ 注意 ▲

レバーを操作してガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

レバーを引き上げると座面の高さ調節ができます。



ロッキング方法



・レバーが差し込まれた状態ではロッキングが固定されています。レバーを引き出すと、ロッキングできます。※任意の角度での固定はできません。

チェアの品質表示

構造部材：座部/合板 背もたれ部/ポリプロピレン 肘あて部/ナイロン
脚部/ナイロン キャスター部/ナイロン
張り材：ポリエステルメッシュ クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

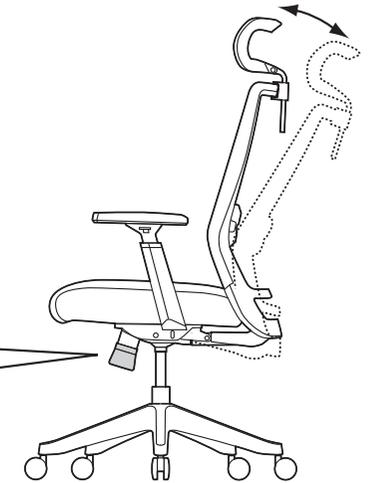
下から見た図

前 ←

緩くなる

固くなる

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>